



「みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ ——線の魔術」展関連 切り絵ワークショップ
花と草木のフレーム模様を切り絵でデザインしよう

繊細で華やかな作品を生み出したアルフォンス・ミュシャ。このワークショップでは、ミュシャの展覧会を鑑賞した後に、実技室にて花や草木などを観察しながらオリジナルのフレーム模様をデザインします。自分のデザインを切り絵で表現していきます。紙を半分に折って切って広げると…左右対称のフレーム模様のできあがり! できあがった作品は、ぜひ好きな場所に飾ってお楽しみください。



参考作品・福井利佐

場所 静岡県立美術館・実技室
対象 小学生から大人まで
※小学3年生以下は保護者の方とご参加ください。
時間 午前の部 / 10:00-12:30
午後の部 / 13:30-16:00
参加費 500円程度
観覧料 ワークショップ中に展覧会を鑑賞します。別途観覧料が必要になります。
(一般1400円 / 70歳以上700円 / 高校・大学生700円 中学生以下無料)
定員 各回12名
持ち物 筆記用具、使い慣れたカッター(お持ちの方のみ)
エプロンや作業着といった造形活動をしやすい服装でお越しください。
マスクの着用をお願いいたします。
※体調がすぐれない場合、参加を控えていただきますよう、お願いいたします。

講師 福井 利佐 氏(切り絵アーティスト)

1975年、静岡県出身。東京在住。精緻な観察による描写のきめ細やかさと大胆な構図で、観る者を圧倒するような生命力のある線の世界を描き出す。Reebokとのコラボレーションスニーカーや桐野夏生氏の小説への挿画や装丁など、多方面で活躍中。雑誌「婦人画報」表紙への切り絵での参加や、宝生流和の会のメインビジュアル制作、NHK 短編小説集「グッド・バイ」の映像制作、NHK BS「猫のしっぽカエルの手」オープニングタイトル制作、「藝人春秋」(水道橋博士著)表紙絵制作などがある。2016年、めぐるりアート静岡参加(静岡県立美術館)。2019年、駿府博物館、東京都調布市たづくり文化会館で個展開催。福音館書店「かがくのとも」から初の絵本販売。
福井利佐公式サイト | <http://www.risafukui.jp/>



* お申込み方法とお問い合わせ先 *

下記のいずれかの方法でお申込み下さい。各回定員に達し次第、募集を締め切ります。

◆FAX ◆郵送 ◆実技室ポストに投函 ◆WEB から申込み

県美 HP アドレス: <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/> 締切: 7/18(土) 必着

静岡県立美術館 学芸課 実技室 〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 TEL:054-263-5857 FAX:054-263-5742



WEB申込みはこちら

お申込み用紙

わくわくアトリエ

花と草木のフレーム模様を切り絵でデザインしよう

7/26(日)

フリガナ お名前	小・中 高・大	年生・大人	ご希望の回	午前の回	・	午後の回
フリガナ お名前	小・中 高・大	年生・大人	(どちらかに○)	10:00~12:30		13:30~16:00
※保護者付添の場合その氏名()			ご連絡先	-		
			連絡のつきやすい時間帯()時			

※ご記入いただいた内容は、イベントに関する連絡以外には使用いたしません。※定員に達し次第、募集を締め切ります。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の皆様には、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。